

# 江藤ゆう子 昭和を歌う

昭和には様々な顔がある 思い出しきりの歌がある

津軽海峡冬景色 リングの歌 誰れもいない海  
魅せられて 乾杯 知床旅情 テネシーワルツ  
川の流れのように ブルーライトヨコハマ 他  
女ひとり 見上げてごらん夜の星を

2016年  
**12月10日(土)**

14:00開演(13:30開場)

ロームシアター京都 サウスホール  
京都市左京区岡崎最勝寺町



アンサンブル24



ロームシアター京都  
オープニング記念事業



構成・演出 松山 正人

プロデューサー 橋 市郎

出演

歌	江藤ゆう子	サックス	井上 弘道
ピアノ	笹井 順子	サックス	里村 稔
語り	水野 潤子	バイオリン	黒田 かなで
男性コーラス	アンサンブル24	ベース	中島 明彦

料金

全席指定 5,000円

主催/ (株) プランツ・コーポレーション

後援/ 京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

京都新聞、KBS京都

協力/ 一般社団法人達人の館、江藤音楽事務所、京都腎臓病患者協議会

■チケットのご予約お問い合わせ

(株)プランツ・コーポレーション Tel.075-222-7755 Fax.075-222-7766

江藤音楽事務所 Fax.075-701-0283

一般社団法人達人の館[分室] Tel.075-708-8930 Fax.075-708-8934

ロームシアター京都

チケットぴあ

ローソンチケット

Tel.075-746-3201

Tel.0570-029-999 [Pコード297-398]

Tel.0570-084-005 [Lコード53960]

## ごあいさつ

皆様の御来場に心からお礼申し上げます。

思えば、平成生まれの人たちが社会の中堅を担う世代となっていますから昭和も遠くなつたものです。チラシの表に「昭和には様々な顔がある」と書かせていただきましたが生まれ育った年代によって昭和への感じ方が異なっていると思います。私は昭和10年生まれ、終戦が小学校4年でしたから戦争に行かずに済みました。その前に生まれた多くの若者が戦争で命を失いました。昭和は悲しい、つらい思い出しかないかもしれません。私のように10年代にとっては空襲に遭ったり、広島、長崎の例もありますが、直接戦地へ行くこともなく、戦後の食糧難もありましたが、日本は少しずつ良くなっていました。テレビを見て驚き、我が家にもテレビが買えた感動、電話がついた感動、マイカーが持てた感動、将に、感動、感動の人生でした。大阪万博も、東京オリンピックも大感動でした。日本の未来が光り輝いていた昭和です。その時代に聴いた、歌った歌ですから忘れられません。江藤ゆう子さんが昭和の歌を歌い続けてこられたことに感銘し、私のラジオ番組でも応援させていただきました。今日は皆様の応援のおかげでこのコンサートを開催することができました。重ねて感謝し、御礼申し上げます。

リンゴの歌 テネシーワルツ 見上げてごらん夜の星を 誰れもいない海  
知床旅情 ブルーライトヨコハマ 女ひとり 津軽海峡冬景色  
魅せられて 乾杯 川の流れのように 他

江藤ゆう子さんは「昭和を歌う」のタイトルで戦後の20年代から10年ごとに、2年かけて5回のコンサートを続けてこられました。今年の五月には番外編もありました。私が聞かせて頂いたのが5回目、昭和60年代でした。60年代は昭和天皇の薨去により64年の早々に終わってしまいましたが名曲ぞろいです。全19曲、後半の「愛燐々」「みだれ髪」「川の流れのように」、美空ひばりはすばらしい!、江藤さんもうまい!、感動でした。

江藤さんが言うように「名曲は生き続ける」と、改めて思いました。60年代からもう20年経っていますが、私自身の思い出と重なって感動一入のコンサートでした。ピアノ伴奏の笹井順子さん、語りの水野潤子というこの二人がいてコンサートが盛り上がっていることもよく分かりました。江藤さんとは長いお付き合いを頂いていますが、江藤さんの素晴らしいところはクラシックからジャズ、シャンソン、タンゴ、童謡唱歌、なんでも歌えるところだと思います。シャンソンを聴けば、そうか、シャンソン歌手だったのかと思い、クラシックを聴くと、元々はクラシックだったのだ、と勝手に納得していました。江藤さんは「自分の音楽が人様のお役にたつなら、幸せにつながるのであればどこへでも出かけます」をポリシーにしておられ、ご自身のボーカルスクール以外でも積極的に出向いておられます。昭和シリーズの次に何を歌われるのか楽しみです。今日をご縁に江藤さんの音楽活動を応援してあげてください。宜しくお願いします。

プランツ・コーポレーション 武部 宏